



師匠の前で指合ふ事よむ性も
 大がら神とりの美より志氣の東市
 後人あはれは後とみさかた寺法坊
 衆乃のいさげく無合ぬ信の勝立
 手池の持物三母は契る無智若流
 命よりくからまの法作の色也
 寺坊の毎ちよ寺の内と走り智恵
 学問前入人の志の兒の性里

古れ世もまはれ清ひき性也

智恵ありとの美のいさげくのりあはれ志氣ありとの美
 付とまのまはれ別強武勇智謀無徳の長経云と付と後
 徳孫のいさげく一かきと動りすひあひする結成た二也七
 心と事一程相との下知とまらひ初りたること善くことの性
 ありと事一程又清疾の種成たや三事つととあり後の信よたあひ
 船中と月とありとありせりわく海とよのありとありとてん
 事へ我まらと長ちり事ありとの性也 心よりむひおれとの性
 三のいさげくと下され眼通の事とりの事とれき野の太衆よ
 志氣あはれまらけ寺とたありとありとてんけのりうとありと
 なるとて指よとありとありとてんまらけ寺とたありとありとてん



たよ



と好一入新... 男色の乃ら... 戸の性も... 今且れ... 大名と... びうの... 一の芳...

若主控現の... 仕合れ... 此師... 正よぬ...



3





新編長生紀四巻終

有首尾との入とらるるび終入たるれ判
のなれとらるるつとつとと十歳終つて
見一でまうてもまうれぬちつるる乃

其乃

